令和５年１月31日

学校関係者評価報告書

東海歯科医療専門学校
学校関係者評価委員会

学校法人セムイ学園 東海歯科医療専門学校　学校関係者評価委員会は「令和３年度学校自己評価表」の結果に基づいて学校関係者評価を実施しましたので、下記のとおり報告します。

「学校関係者評価」の実施方法について
学校関係者評価は、文部科学省が策定した「専修学校における学校評価ガイドライン」を踏まえた評価項目に沿って実施し、学校関係者評価委員に評価していただきました。学校自己評価表（令和３年度版）と併せてご覧ください。

Ⅰ　令和４年度　学校関係者評価委員会　開催概要

1. 日時：　令和４年 10 月 14 日～21 日

2. 会場：　書面会議

3. 議　事
(1) 委員長の選任
(2) 令和３年度 自己評価結果について
(3) 関係者評価委員による評価の実施と公表について

Ⅱ　学校関係者評価委員、学校担当者

(1) 委員

東海歯科医療専門学校　学校関係者評価委員

構成	氏名	所　属
企業等	川本 宜広	有限会社　アダックス　デンタル アートセンター
卒業生	布藤 敏貴	デンタル工房　F・T・0
卒業生	加藤 亜弥	大野歯科医院

(2) 学校担当者

氏名	所属　職名
松永　安紀子	東海歯科医療専門学校 校長
小森　丈	東海歯科医療専門学校　歯科技工士科　学校長代理
太田 晃二	学校セムイ学園 総務部長

Ⅲ　学校関係者評価委員による意見、提言等

基準１　教育理念・目的・育成人材像

デジタル技工の発達等、時代に合った教育理念、目的、育成人材像を作りあげていただきたい。

基準２　学校運営

学内にて共有出来る所は共有をしようとする取り組みは感じられた。

今後もこのまま続けていただきたい。

基準３　教育活動

全体的にコロナ対策もされている中で、しっかりと教育活動ができていると思います。学園内の教員の先生方が、人数的に厳しいところもあるかと思いますが、非常勤の先生方や幅広い臨床の先生方の授業が受けられるところは、学園の強みでもあると思いますので今後も活かしていっていただければと思います。

基準４　学修成果

中退率に関しては SNS などで学園の雰囲気や授業内容も伝わりやすくなったため、入学してからの進路変更は、多少はしかたないかもしれません。

しかしその後の面談であったり、就職率向上、国家試験合格率の向上が見られるので、このまま続けていただきたいと思います。

基準５　学生支援

進路・就職に関する支援体制に関しては、今まで通り続けて頂けたらと思います。

卒業生への支援体制につきましても問題ないと思います。

基準６　教育環境

技工環境は日々変化が早くなってきている。

アナログ・デジタルをバランス良い教育環境になる事を望む。

基準７　学生募集

少子化で学生の確保も大変だと思われる。技工業界の今後の可能性などもアピールしてご尽力いただきたい。

基準８　財務

このまま適正に続けていただきたい。

基準９　法令等の遵守

令和３年度事業報告を見て、自己評価が低めなので、令和４年度以降は少しでも高い評価になる様にしていただきたい。

基準 10　社会貢献

２年続けてコロナ禍を理由に何もできていない状況であるため、コロナ禍であっても歯科技工業界等を通じて社会貢献を検討していただきたい。

以上、評価委員より示された提言等については、所管部署においてこれを踏まえ改善策を検討するものとする。